



フォルトゥナ通信

➡ FORTUNA AKTUELL - Japanese Version

特集!

宇佐美貴史

TAKASHI USAMI

ドイツ杯:フォルトゥナVS.ボルシアMG

➡ DFB-POKAL: F95 VS. BORUSSIA MG

フォルトゥナユース日本遠征

➡ NLZ-JAPAN-REISE





premiumPARTNER



50 Euro

ガソリンクーポン券プレゼント

新商品Snowprox S954 SUV 4本お買い上げで
50 Euro のガソリンクーポン券をプレゼント。
お買い上げ後、www.toyo.de/tankgutschein
にご登録ください。

(イベント期間: 2017年10月1日～2017年11月30日まで)

www.toyo.de



@ToyoTireDeutschland

TOYO TIRES
driven to perform

親愛なる日本人社会の皆さまへ

Liebe japanische Gemeinde,

フォルトゥナ・デュッセルドルフスポーツ役員 エリッヒ・ルーテミュラー

Erich Rutmöller, Sportvorstand

フォルトゥナのスポーツ役員として、日本人の皆様にご挨拶申し上げます。私にとって日本との関わりは非常に長く、多岐に渡るものです。かつて私がケルン体育大学で指導者養成に従事していたころ、非常に多くの日本人の学生たちが私の担当するコースを受講してくれていましたが、彼らは学ぶことに非常に熱心であり、そしてとても勤勉だったことを記憶しています。その中には現在日本サッカー協会の会長を務めている田島幸三氏もいましたが、彼とは今も友人関係が続いていることを非常に誇りに思っています。

我々のクラブも日本サッカー界とは非常に良い友好関係を築けており、先月にはユースチー

ムが日本で行われたU17のサッカー大会へ招待していただき、日本遠征を行うことができました。また9月初めには私自身も、日本サッカー協会とドイツサッカー協会の関係性から、サッカーS級指導者ライセンスの講習会で講師を務めるために鹿島と東京を訪れていました。

これまでも指導者育成や親善試合などを通じ、双方にとって数多くの有意義な交流を行ってきましたが、今後さらに選手間や指導者間、クラブ間や協会間でより密接な関係を構築していくことは、どちらのサッカー界の発展にとっても非常に良いことであることは間違いありません。



最後に、これは私の個人的な願い、というより夢になるかもしれませんが、来年の2018年ロシアW杯の決勝で、日本代表とドイツ代表が対戦できれば素敵だと思っています。

Impressum

Herausgeber 発行元:
Fortuna Düsseldorf 1895 e.V.
Flinger Broich 87
40235 Düsseldorf

Leitung 情報管理:
Kai Niemann (medien@f95.de)

Chefredaktion 編集長:
Gengo Seta (japandesk@f95.de)

Fotos 写真:
Christof Wolff, Gengo Seta,
公益社団法人日本プロサッカーリーグ

Layout レイアウト:
Christian Lewandowski
(www.derlewan.de)

Druck 印刷:
Clasen GmbH

初出場、初ゴール、初勝利！

Erster Einsatz, erstes Tor und erster Sieg!

8月末に新加入となった宇佐美貴史だが、早速9月10日(日)のウニオン・ベルリン(以下、ベルリン)戦でベンチ入りすると、74分に1-1の状況でフォルトウナでの初出場を果たす。するとオウンゴールで相手にリードを奪われた直後の84分、ロングスローからのこぼれ球に反応して技ありのゴールを決めることに成功する。その後チームはフローリアン・ノイハウスの決勝ゴールで大逆転勝利を収めることとなり、宇佐美にとっては最高のデビュー戦となった。

フォルトウナ加入後、宇佐美にとって初の公式戦となったベルリン戦は、相手チームにFCシャルケから新加入となった内田篤人もメンバー入りした“日本人対決”となったため、ESPRITアリーナには多くの日本人ファンが来場し、日本からも注目を集める一戦となった。

試合は開始早々からフォルトウナが主導権を握ると、17分にはコーナーキックからマルセル・ゾボトゥカが幸先良く先制ゴールを決める。その後も何度か好機を作りながら安定した戦いを見せ、フォルトウナが1点リードのままハーフタイムを迎えることとなる。

後半に入っても試合を優位に進めていたフォルトウナだったが、68分にコーナーキックから失点してしまう。ウィーミングアップをしながらこのシーンを見ていた宇佐美は、

「同点ゴールを奪われたとき、オフエンスの選手として、自分にチャンスが来ると思った。そしてそのチャンスが実際に訪れた」と、心身ともに準備ができていたことを明かしている。そして74分、ESPRITアリーナのピッチに立った宇佐美は、その直後に早速挨拶がわりのミドルシュートでベルリンゴールを脅かす。

ところがゴールは逆サイドに生まれることに。こちら途中投入となったベルリンの内田が、フォルトウナペナルティーエリア内でパスを受けながらターンして中央に鋭いセンタリングを上げると、これがオウンゴールを誘発し、ベルリンに逆転ゴールを許してしまう(78分)。

劣勢に立たされたフォルトウナだったが84分、ここで宇佐美がチームを救う同点ゴールを決める。このシーンを振り返り、「(スローインさ

れた)ボールがヘディングで繋がれるかディフェンスにクリアされながら自分のところにこぼれて来ると思った」と話した宇佐美は、そのこぼれ球に誰よりも早く反応し、右足のアウトで技ありのシュートを蹴り込んだ。試合後、「日頃から徹底してセンタリングからのシュートをトレーニングしていたし、だからこそこぼれて来たボールに反応してゴールを決めることができた」と、日々のトレーニングがこの結果に繋がったことを明かした。

試合はその後ロスタイムにノイハウスが中盤でのボール奪取から決勝ゴールを決め、フォルトウナが勝ち点3点を獲得することに成功。宇佐美にとっては初出場の試合で初ゴールを記録しただけでなく、大逆転勝利の原動力になるなど、最高のデビュー戦となった。





初先発で豪快ミドル弾！

Auswärtssieg mit dem fantastischen Tor von Usami

フォルトウナに加入後4試合目となったアウェーでのFCザンクト・パウリ（以下、パウリ）戦で、初めてスターティングイレブンに名を連ねた宇佐美。すると早速その起用に応え、キックオフから9分後に豪快なミドルシュートを突き刺すことに成功する。試合はその後、両チーム共に1点ずつ奪い合い、試合は2-1でフォルトウナに軍配が上がることとなった。

フォルトウナとパウリの伝統の一戦、約3万人収容のスタジアムがソールドアウトとなったこの試合で、宇佐美が加入後初めてスターティングメンバー入りを果たす。するとキックオフから9分後、その宇佐美が早速スタジアムの主役となる。コーナーキックのこぼれ球をニコ・ギーゼマンが中央へ蹴り込むと、それをカーン・アイハンが後方へ折り返す。そこで待ち受けていた宇佐美が迷うことなく右足を振り抜くと、弾丸のシュートがパウリゴールに突き刺さり、幸先良く先制を奪うことに成功した。

リードを奪ったフォルトウナは、その後も前線から素早いプレスを掛けるなど積極的なプレーを続けると、22分にはジョーン・ツィマ

ーからのパスに反応したロウヴェン・ヘニングスが、一度は相手ディフェンスに渡ったボールを素早く奪い返し、そのまま相手GKを交わしてパウリゴールネットを揺らした。

フォルトウナが早い時間に2点のリードを奪う試合展開となったが、ここから反撃に出たパウリも33分、チェンク・シャヒンが中央突破から豪快なミドルシュートを決める。1点差に迫られたフォルトウナだったが、前半終了5分前に再び決定機を迎える。ユリアン・シャウエルテが右サイドを突破し、鋭いセンタリングをあげると、そこへ宇佐美が飛び込んだがこれは惜しく一步届かず、このチャンスは活かしきれない。それでも前半はそのまま、フォルトウナの1点リー

ドでハーフタイムを迎えることとなった。

後半は立ち上がりからパウリが攻勢に出る。それでも55分のサミ・アラグイの決定的なヘディングシュートをGKラファエル・ヴォルフが好セーブするなど、失点は許さない。フォルトウナも59分に先制点を決めた宇佐美に代えてラマンを途中投入したが、なかなか決定機は作れない。その後もパウリの猛攻を受け続ける時間が続いたが、ヴォルフのファインセーブやシャウエルテがゴールラインぎりぎりクリアを見せるなど、体を張ったディフェンスを続け、そのまま1点のリードを守りきってタイムアップ。これによりフォルトウナが、アウェーで強敵から貴重な勝ち点3点を獲得することとなった。



FORTUNA
DÜSSELDORF

0-1



BORUSSIA
MÖNCHENGLADBACH

ニーダーラインダービーは惜敗。

Fortuna verliert packendes Niederrheinderby

2017/18シーズンのドイツ杯2回戦で、ブンデスリーガ1部の強豪ボルシア・メンヘングラッドバッハ(以下、ボルシアMG)と対戦したフォルトゥナは、前半開始から素晴らしいパフォーマンスを披露し、詰め掛けた52500人の観客を沸かせた。しかし後半7分、トルガン・アザールにゴールを奪われると、結局これが決勝点となり、0-1の敗戦により惜しくも3回戦進出のチャンスは逃すこととなった。

今シーズンのドイツ杯2回戦で注目カードの1つとなったフォルトゥナとボルシアMGとの“ニーダーラインダービー”は、開始早々からフォルトゥナが積極的に攻撃を仕掛ける展開となる。まずは4分、ボルシアMGからフォルトゥナヘレンタル中のノイハウスがファーストシュートを放つと、23分にはヘニングスからパスを受けたツィマーも積極的に狙っていく。そのツィマーは33

分、ノイハウスからの絶妙なスルーパスに抜け出し、再び決定機を迎えるも、ギリギリで戻った相手のディフェンスに阻まれ、絶好のチャンスを逃してしまう。

一方のボルシアMGも、ドイツ代表MFラース・シュティンデルを中心に、高い技術と鋭い攻撃でフォルトゥナゴールを脅かす。しかしフォルトゥナ守備陣も体を張ったディフェンスを見せ、失点は

許さない。前半終了間際には、アンドレ・ホフマンがペナルティエリア内で相手選手を倒してしまっても、これはノーファールの判定。ヒヤリとするシーンだったが、これにより前半はスコアレスのままハーフタイムとなった。

後半は立ち上がりから両チームに1度ずつシュートチャンスが訪れるも、どちらも得点には結びつかない。しかし52分、ここまで



ドイツ杯 2回戦 フォルトゥナ 0-1 ボルシアMG



1部の強豪クラブを相手に互角以上の戦いを見せてきたフォルトゥナだったが、ついに均衡を破られてしまう。左サイドからアザールがドリブルで仕掛けると、そのまま放たれたシュートはGKヴォルフの体に当たりながら、フォルトゥナゴールへ吸い込まれてしまう。

1点のビハインドを負ったフォルトゥナは68分、ラマンに替えて

宇佐美を投入する。するとその直後、宇佐美からパスを受けたギーゼルマンがペナルティエリア内で倒され、PKを獲得することに成功。しかし自らキッカーを務めたギーゼルマンのシュートは、相手ゴールの左ポストを直撃してしまう(72分)。

残りの時間で同点を目指したフォルトゥナは、前線に長身FWのエミール・クヨヴィッチも投入

し、ロングボールを何度も蹴り込むなど、次々にボルシアMGゴールに襲い掛かる。しかし相手も必死のディフェンスを見せ、ゴールネットを揺らすには至らない。そして最後までその牙城を崩すことができなかったフォルトゥナは、タイムアップの笛とともに0-1の敗戦となり、これにより今シーズンのドイツ杯は2回戦で姿を消すことが決定してしまった。



宇佐美貴史

33 / TAKASHI USAMI

宇佐美貴史

Takashi Usami

幼少期から天才と言われ、25歳にして既に日本代表でも19試合に出場するなど、輝かしいキャリアを持つ宇佐美貴史が、ブンデスリーガ1部FCアウグスブルクから同2部リーグのフォルトゥナへ新加入した。今回はこの移籍の経緯や思いなどを本人がじっくりと話してくれた。

まずは今回の移籍の経緯を教えてください。

(FCアウグスブルクでは)なかなか難しい立場で、チームの戦力になれていないことを感じていた中で、フォルトゥナから声をかけてもらったんです。(フォルトゥナに来た方が)試合に出場するチャンスはあると思ったし、クラブにも貢献できると思ったので移籍する決断をしました。また、かつてバイエルンでお世話になったペーター・ヘアマンコーチ*がいたことも大きかったです(*現在はバイエルンヘコーチとして復帰)。

移籍に関してはどんな思いだったのでしょうか？

不安などは全くなく、むしろワクワクしていたというか。子供の頃のクラス替えのような感覚ですね。特に奥さんなどにも相談はしていません。後悔などはしたくないので、自分で考えて決めました。

デュッセルドルフという街についての印象は？

大都会ではないですが、ケーニクスアレなどもあって、全体としてとても綺麗な街ですね。適度に小川などがあったりもして、家族と暮らすにはとても良いなと感じています。日本食料店も充実しているので本当に有り難いです。その辺は移籍が決まったとき、奥さんも喜んでくれていました。

2部リーグについては？

もちろんクオリティの部分では1部リーグとは比べられないですが、それでもレベルは高いと思います。若くて良い選手もたくさんいますし、フィジカル的にタフな選手や、個を持った選手もいます。それに2部リーグでも毎試合1、2万人を超える観客を動員しているのもすごいと思っています。

体の大きい外国人の中でプレーする上で気をつけていることは？

フィジカルや持って生まれた体格の部分で戦っても勝てないので。彼らと同じことをするのはなく、我々(日本人)が優れている部分もあるのでそういうところを追求して、チームの中でも異質な存在でいられればとは思っています。

具体的にはどういうことですか？

例えばちょっとしたボールの置きどころを変えることで、相手の勢いを交わしたりいなしたりすることを意識しています。相手にまともにぶつかられないような動き方や、ボールの止め方だけでも、相手のマークを剥がしていくことができます。そういう技術的な部分へのこだわりは、日本にいたときより強くなっています。

今のコンディションはいかがですか？

(加入当初は)長いこと試合に出ていなかったですし、自分的にもまだまだ整っていませんでした。チームは好調だったし、監督からも少し時間をかけながら起用していくことは言われていました。そういう意味でも自分の体と向き合いながら、焦ることなくいいペースでコンディションを上げることができています。

さらにパフォーマンスを上げていくには？

練習や試合で自分のクオリティは上がってきていると感じていますが、試合勘やフィーリングというものは試合でしか補っていけないものなので。加入後、少なくとも途中交代では試合に出られているので、その中でもっと高めていきたいですね。

食事などにこだわっていることはありますか？

良いと言われることは色々試してきました。そういう中でフィーリングがよければ続けるし、そうでなければ続けない。でも結局、奥さんの作ってくれる食事をしっかり食べていけば調子はいいですね。もちろんサッカー選手ですし、余計なものは余分には摂らないようにしていますが、食べることは好きなので、量をコントロールしてうまくやっています。

ドイツ語の方はどうですか？

私生活の中ではまだ完全に理解できないこともありますが、ピッチ上でのドイツ語はもう問題ないです。サッカーの専門用語などは大体理解できていると思っています。

最後にチームの目標と個人的な目標を教えてください。

チームとしてはしっかりとこのリーグの上位をキープしていきたいですし、リーグの最後に誰もが満足できる結果に繋がっていれば良いなと思っています。今のメンバーにはそういう力がありますし、個人的にはその中で、しっかりとチームに貢献できたなという充実感が感じられるシーズンになれば良いなと思っています。

今シーズンは背番号33を背負う宇佐美貴史が、さらなる輝きを放ってくれるに違いない。そんな活躍を間近で応援するために、是非ともESPRITアリーナへ足を運んでいただきたい。

Takashi Usami



- ➡ 背番号: 33
- ➡ 生年月日: 1992年05月06日
- ➡ 身長: 178cm
- ➡ 体重: 72kg
- ➡ 国籍: 日本
- ➡ 加入年: 2017年
- ➡ 出身地: 京都
- ➡ 現住地: デュッセルドルフ

フォルトゥナ日本遠征は大成功。

Sehr erfolgreiche Japan-Reise

今年の9月、Jリーグ主催のU17サッカー大会への招待を受け、フォルトゥナのユースチームが日本遠征を実施した。この遠征にはロベルト・シェーファー会長やフランク・シェーファーアカデミーダイレクターらも帯同。多くの日本サッカー関係者と親交を深めただけでなく、日頃からサポートを受けている日系スポンサーの本社訪問なども行なった。



フォルトゥナはJJP(日本サッカー協会とJリーグの協働プログラム)の趣旨に賛同し、昨年9月にJクラブのアカデミーダイレクター研修を実施したほか、今年はJクラブアカデミー所属(モンテディオ山形)中村亮太コーチの1年間の受け入れや、8月にはJクラブアカデミー所属(水戸ホーリーホック)17歳GK木村豪の10日間の短期留学など、積極的に日本サッカーの育成活動に協力をしてきた。こういった関係性から、今年9月にJグリーン堺(大阪)で開催されたU17チャレンジカップに招待されることとなった。

問し、今後のさらなる関係性についても話し合った。さらに「デュッセルドルフの夕べ」にも出席し、デュッセルドルフ市トーマス・ガイゼル市長や森田健作千葉県知事らとともに、多くのデュッセルドルフに関わりのある日本企業の方々と交流する機会を持った。

ドバイ経由でJグリーン堺のある大阪に到着したチームは、大会前には今季より袖スポンサーを務める東洋タイヤ社の本社(伊丹市)を表敬訪問し、盛大な歓迎を受けることとなった。大会では初

戦で横浜Fマリノスに0-3で敗れたものの、第2戦では徳島ヴォルティスに2-0の勝利を収めたフォルトゥナ。第3戦目ではグアダラハラと激闘の末、0-2で黒星を喫するも、最後は宇佐美貴史を育てた日本の名門クラブの一つであるガンバ大阪と対戦し、3-1の勝利を収めて有終の美を飾った。

試合結果:

横浜Fマリノス 3-0 F95 / 徳島ヴォルティス 0-2 F95 / グアダラハラ 2-0 F95 / ガンバ大阪 1-3 F95

この遠征に帯同することとなったシェーファー会長は、一足早く日本入りし、日本サッカー協会の田島幸三会長、Jリーグの村井満チェアマンをそれぞれ訪問し、今回の招待についての感謝を伝えるとともに、今後も日本サッカーの発展に協力していくことを確認した。また2012年よりフォルトゥナのパートナーを務める日立製作所本社の大森紳一郎専務を訪



©J.LEAGUE



大阪での大会を終えたチームは、そこから新幹線に乗り込み、一路東京へ移動。目的は日立製作所がメインスポンサーを務める柏レイソルのU17チームと親善試合を行うためだったが、その前に選手たちは東京観光へ。大阪では唯一大阪城を観光しただけだったが、東京では渋谷や東京タワー、浅草などで自由時間を過ごし、思い思いのお土産を探すなど、日本を満喫した。

デュッセルドルフ市と千葉県は2005年からパートナーシップを結んでおり、これまでも様々な国際交流を行ってきた。そんな中今回は、フォルトウナのユースチームがデュッセルドルフの代表として、千葉県に本拠地を置く柏レイソルと対戦する機会を得ることとなった。

試合は柏レイソルのトレーニング施設で行われ、千葉県サッ

カー協会の福永廣幸副会長らも熱視線を送る中、激しい点の奪い合いになるも最終的にはフォルトウナが3-4で敗れる結果となった。しかし、結果以上にどちらのチームにとっても、素晴らしい国際交流の機会になったことは間違いない。そして9日間に及んだ日本遠征は無事に全ての行程が終了となり、掛け替えない経験と思い出を胸に、選手たちは日本を後にした。

冬休みはANAでらくらく日本へ里帰り

冬休みはもう間近、ご予約はお済みですか？

おトクな運賃で、片道ワンランク上のサービスを如何ですか？

片道ビジネスクラス
+
片道エコノミークラス

例えば

€1,894~

●税・諸チャージ込み総額

片道プレミアムエコノミークラス
+
片道エコノミークラス

例えば

€1,468~

●税・諸チャージ込み総額

往復エコノミークラス

例えば

€673~

●税・諸チャージ込み総額

本帰国も直行便でラクラク！

ANAご帰国キャンペーン実施中！ ✈ 対象片道運賃でご帰国される方にキャンペーンをご用意しています。

詳しくはANAホームページにて www.anaskyweb.com

ニュースレター
登録！

ANAマイレージクラブの皆様へ在住地区限定おトクなキャンペーン情報や、イベント案内などを定期的にお送りしています。ぜひメールアドレスをご登録ください。
ニュースレターのご登録はANAホームページからwww.anaskyweb.com (ホーム画面下部の「ANAメールマガジン」をクリック)



www.anaskyweb.com



Inspiration of JAPAN

A STAR ALLIANCE MEMBER



次世代を担う若き侍たち

Unsere japanischen Talente

フォルトウナのトップチームには、宇佐美貴史の他にも20歳の金城ジャスティン俊樹が所属している。ブンデスリーガ2部ではなかなか出場機会に恵まれない若きゲームメーカーだが、23歳以下の選手で構成させているU23チームで、同チーム所属の三宅海斗と橋本峻弥らとともに、日々ドイツ4部リーグで切磋琢磨を続けている。

三宅海斗 (U23チーム所属)

ドイツ4部リーグに所属するフォルトウナU23チームにとって、今季の嬉しいサプライズとなっているのが、この夏に新加入したMF三宅海斗(20歳)である。「語学をもっと勉強し、ドイツ語の理解度がもっと増せば、さらにプレーの可能性が広がるはずだ」と、タシュキン・アクソイ監督も期待を寄せている。無尽蔵の体力と鋭いドリブルを武器にピッチを縦横無尽に駆け回っており、すでに2得点を決めるなどチームへの貢献度も高い。昨年の全国高校サッカー選手権大会で優勝を経験したサイドアタッカーは、ドイツの激しいサッカーの中で、着実な成長を見せている。



橋本峻弥 (U23チーム所属)

U23チームで3シーズン目を迎えているFW橋本峻弥(22歳)は、このチームの中ではエースとしての自覚を持ち、若い選手たちをリードする存在でもある。一方で、U23チームの試合には毎週トップチームで出場機会の少ない若い数選手が出場するというクラブ事情もあり、ジョーカー的な起用も少なくない。それでも今シーズンもすでに4得点を記録しており、しっかりと点取り屋としての実力を証明している。体こそそんなに大きくないが、ドイツ人ディフェンダーを背負っても動じない技術の高さは、監督やチームメートも絶大な信頼を寄せている。





JUSTIN TOSHIKI KINJO

金城ジャスティン俊樹 (トップチーム所属)

今シーズンのフォルトウナは、昨シーズンのチームをベースに新たな補強を行ったことで、一層選手層が厚くなっている。そんなトップチームに所属するMF金城ジャスティン俊樹は、シーズン立ち上げ時期に怪我のために出遅れたこともあり、これまでテストマッチ以外の出場機会には恵まれてい

いが、それでも他の若い選手らとともに毎週末、U23チームで出場経験を積んでいる。本来は中盤の底でゲームをコントロールするポジションを得意とする金城だが、チーム状況に合わせて右サイドDFや両サイドハーフも経験するなど、プレーの幅を広げている。

今シーズンのU23チームでは、金城から三宅を経由し、橋本がゴールを狙う。そんな日本人トリオのコンビネーションを見ることができる。日本ではまだ大学生の年齢である彼らだが、サッカーの本場ドイツで日々成長するために戦いを続けている。そんな若き侍たちの動向にも、是非とも注目していただきたい。

フォルトウナU23ホーム試合予定:

Die Heimspiele der U23

*正確な日時は未決定のため、フォルトウナHPなどで確認してください。

節	日時	対戦相手
19	12月02日(土)	SG Wattenscheid 09
21	12月16日(土) *	Borussia Mönchengladbach U23
23	02月24日(土) *	SV Rödinghausen
25	03月10日(土) *	Alemannia Aachen
27	03月24日(土) *	TuS Erndtebrück
28	03月31日(土) *	SC Wiedenbrück
30	04月14日(土) *	Wuppertaler SV
32	04月28日(土) *	1. FC Köln U23
34	05月13日(土) *	Rot-Weiss Essen



フォルトウナU23チームホーム試合会場:
 パウル・ヤネス・スターディオ Paul-Janes-Stadion
 Flinger Broich 87, 40235 Düsseldorf

宇佐美サイン会は大盛況。

TOYO TIRES
driven to perform

Usamis Autogrammstunde mit langer Schlange

この夏にフォルトゥナヘレンタル加入した宇佐美貴史。そこで移籍決定から約1週間後の9月7日(木)に、ミーアンドオールホテルデュッセルドルフで急遽サイン会を開催することとなったが、当日は多くの日本人ファンが来場して大盛況となった。



“日本ストリート”と表現されるインマーマンシュトラッセ(Immermannstraße)にあるミーアンドオールホテルデュッセルドルフで、9月7日(木)の夕方に長蛇の列ができていた。その主役はこの夏にフォルトゥナに新加入することとなった、日本を代表するストライカーの宇佐美貴史(25歳)だ。この週末に行われたウニオン・ベルリン戦でフォルトゥナでのデビューを飾り、初得点も決め、大逆転勝利に貢献することとなった宇佐美だが、その3日前にデュッセルドルフに暮らす7000人を超える日本人のために、サイン会を開催することとなったのだ。

当日はスタートする1時間前から徐々に人が集まり始めると、開場

となった17:00にはすでにホテルの外には長蛇の列が出現。ホテルロビー横のスペースでは、宇佐美の名前と背番号の入ったユニフォームの販売も行ったほか、週末のベルリン戦のチケット販売も実施した。

地元のメディアも取り上げたこの大フィーバーの中心で、宇佐美は丁寧にサイン入りのカードを渡し、希望者とは一人一人写真撮影にも応じていた。中には小さな赤ちゃんを抱えたお母さんらの姿もあったが、宇佐美自身が幼い子供を持つ父親であることから、積極的に声を掛け、ときには赤ちゃんを抱っこするなど、サイン会は終始和やかな雰囲気。予定時間

を大幅に延長し、3時間を超える大サイン会となってしまったが、最後の一人まできちんと対応した姿は、まさにプロフェッショナルそのものだった。

なおこの日のユニフォームの販売を担当したスタッフが「フォルトゥナで開催したサイン会でこんなにユニフォームが売れたことは記憶にない」と言う言葉の通り、子供用サイズは売り切れが続出するなど、クラブにとっては嬉しい悲鳴となった。その3日後のESPRITアリーナで、この宇佐美サイン入りユニフォームを着た多くの日本人らが、彼のデビュー戦初ゴールの目撃者となったことは、言うまでもない。



DB Schenkerは、DB(ドイツ鉄道)グループの輸送・ロジスティクス部門を担う総合 物流企業です。
日本では西濃シェンカー株式会社として1964年よりサービスを提供しております。

サービスのご案内

- | | | |
|--------------------------|-------------------|-----------|
| ■ 航空貨物 | ■ 倉庫保管業務 | ■ 通関業務 |
| ■ 海上貨物 | ■ ドイツ及びヨーロッパ内陸上輸送 | ■ 展示会/見本市 |
| ■ ロジスティクス&サプライチェーンマネジメント | ■ 国際プロジェクト | ■ 海外引越 |

デュッセルドルフ支店・ジャパンディビジョンでは、カスタマーサービス、セールスにつきまして日本人スタッフが対応させていただいております。

DB Schenker is a part of the Transport and Logistics Division of Deutsche Bahn AG and providing integrated logistics services.
Schenker-Seino Co., Ltd has been active in the Japanese market since 1964 and is your leading logistic partner.

Service Range:

- | | | |
|--------------------------|---|----------------------|
| ■ Air Freight | ■ Warehouse and Inventory Management | ■ Customs Clearance |
| ■ Ocean Freight | ■ Land Transportation in Germany and Europe | ■ Fairs/Events |
| ■ Contract Logistics/SCM | ■ Project Services | ■ Household Removals |

お問い合わせ, **Branch Office Duesseldorf, Japan Division**

Wanheimerstrasse 61, 40472 Duesseldorf, Germany, Phone +49 211 9074-346, Fax +49 211 9074-146
japan-division.germany@dbschenker.com, www.dbschenker.com/de, www.schenker-seino.co.jp

offset cmyk
dtp proof schmuckfarben
photoshop fünf+lack FSC illustrator
prepress scannen bogen
nutzen einfarbig indesign
klimaneutral vierfarbig kleben quark
retusche klammern ctp andruck
zickzackfalz digitaldruck

CLASEN GmbH
ihr printmedienpartner in düsseldorf



Geschäftsführung: Michael Klein & Achim Krause

HITACHI
Inspire the Next

WITH ROBOTICS, THE FUTURE IS OPEN TO SUGGESTIONS

未来は、オープンだ。アイデアで変えられる。

ロボティクスがいま、空想の世界を飛びだして、現実の世界で新しい可能性を切り拓いています。IoTプラットフォームとつながる日立のロボットは、リアルタイムデータへのアクセスや相互に情報共有を行うことで、人に寄り添い、より豊かなくらしに貢献します。ともに、新しい明日をつくっていくために。

social-innovation.hitachi

Hitachi Social Innovation

